

令和7年度 国語科

教科	国語	科目	現代の国語	単位数	2単位	年次	1年次
使用教科書	「高等学校 現代の国語」 (第一学習社)						
副教材等	<ul style="list-style-type: none"> ・五訂版常用漢字ダブルクリア (尚文出版) ・五訂版常用漢字ダブルクリア 別冊徹底トレーニングノート (尚文出版) ・新コンセプト現代の国語 (浜島書店) 						

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

- ・幅広い分野の評論文や実用的な文章を、多読し、多角的、客観的な視点を手に入れてください。
- ・意味や使い方のわからない言葉は辞書で調べ、語彙力や表現力を磨きましょう。
- ・授業では「話す・聞く・書く」というアウトプットの機会を設定します。
- ・みなが安心して発表できるよう、他者の意見をきちんと聴く「傾聴」する力を養ってください。
- ・漢字の小テスト、評論のキーワードの小テストを定期的に行いますので、しっかり勉強してください。

2 学習の到達目標

- ① 実社会で活用できる国語の知識や技術を身につける。
- ② 言葉の力、価値を知り、言葉を吟味し、駆使することができるようになる。
- ③ 論理的に考える力、想像する力を伸ばし、自分の思いや考えを広げたり深めたりできるようになる。
- ④ 自分の意見を客観的にとらえ他者に発信することができるようになる。
- ⑤ 他者の意見を傾聴し、理解し、共感できるようになる。
- ⑥ 読書を習慣化し、生涯にわたって国語を学習する基礎を造る。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観 点 の 趣 旨	<ul style="list-style-type: none"> ・実社会に必要な国語の知識や技能を身に付ける。 ・他者と関わる現実社会において、社会人として活躍するべく、必要な語句の量を増やし、話や文章の中で用いることを通して語感を磨き、語彙を豊かに身に付ける。 ・言葉の持つ力を理解し、場面に応じて適切に用いる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を身に付ける。 ・他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉がもつ価値への認識を深める。 ・生涯にわたって読書に親しむことで、自分の経験や意見と照らし合わせながら、新たな考えを生み出すなどの自己研鑽をする。 ・我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、敬意や親しみを持ちながら言葉を用いることを通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとめりにごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	<p>評論の読解方法を知り、これからの学びの基礎となる技術を身に付ける。</p> <p>[教材] 「生きもの」として生きる 「本当の自分」幻想</p>	<p>a: 評論の読み方を用いて読解しようとしている。評論キーワードを覚える。</p> <p>b[読]: において文章のテーマを読み取り、構成や論理の展開を捉え、要点を把握しようとしている。</p> <p>c: 評論を読むために必要な読解方法やキーワードを習得しようと試み、文章の要点を理解しようと粘り強く努力している。:</p>	<p>小テスト 定期考査</p>	<p>ワークシート 定期考査</p>	<p>ワークシート</p>
	<p>対比の構造を読み解く。 対比から筆者の意見が効果的に展開されていることを理解し、筆者の主張を読み取る。</p> <p>[教材] 水の東西</p>	<p>a: 比喩、例示、言い換えなどの修辞や、直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解し使おうとしている。</p> <p>b[読]: 対比の構造に着目し、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。</p> <p>c: 筆者の意見を踏まえた事例について粘り強く考察しようとしている。</p>	<p>小テスト 定期考査</p>	<p>ワークシート 定期考査</p>	<p>ワークシート</p>
	<p>実用的な文章について触れ、資料を読み取ることができるようになる。</p> <p>[教材] 書き方の基礎レッスン 身近な製品の取扱説明書を作成する</p>	<p>a: 情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深め使っている。</p> <p>b[書]: 目的や意図に応じて、実社会の中から適切な題材を決め、集めた情報の妥当性や信頼性を吟味して、伝えたいことを明確にしている。</p> <p>c: 課題資料を踏まえて積極的に身近な例を考え、学習課題に沿って具体的にまとめようとしている。</p>	<p>小テスト 定期考査</p>	<p>ワークシート 定期考査</p>	<p>ワークシート</p>
二学期	<p>作品の主題について考え、述べる</p> <p>[教材] 羅生門</p>	<p>a: 語句の意味や文章表現に着目し、文章の意味は文脈の中に形成されていることを理解している。</p> <p>b[書]: 下人の行動や心理をもとに場面の展開を捉え、老婆の語る論理が下人の決断に与えた影響を読み取るなどして、自分の意見や考えを論述する。</p> <p>c: 自分の意見や考えを論述するために、文章の内容や構成、論理の展開の仕方などを積極的に捉えようとしている。</p>	<p>小テスト 定期考査</p>	<p>ワークシート 定期考査</p>	<p>ワークシート</p>
	<p>自分の意見や考えを論述するために、文章の内容や構成、論理の展開の仕方などを積極的に捉えようとしている。</p> <p>[教材] ものごとことば</p>	<p>a: 言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。</p> <p>b[読]: 文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している</p> <p>c: 筆者の意見を踏まえた具体的事例を粘り強く分析し、学習課題に沿って自分の考えを深めようとしている。:</p>	<p>小テスト 定期考査</p>	<p>ワークシート 定期考査</p>	<p>ワークシート</p>
	<p>実社会の問題について、積極的に考察し、自分の考えを深める。</p> <p>[教材] 「文化」としての科学</p>	<p>a: 実社会において理解したり表現したりするために必要な語句や語彙の構造や特色、用法などを理解し、文章の中で使うことを通して語彙を豊かにしている</p> <p>b[読]: 目的に応じて、文章に含まれている情報を相互に関係付けながら、内容や書き手の意図を解釈するとともに、自分の考えを深めている。</p> <p>c: 筆者の意見や参考資料をもとに実社会の問題について積極的に考察し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。</p>	<p>小テスト 定期考査</p>	<p>ワークシート 定期考査</p>	<p>ワークシート</p>

	<p>自分の主張を明確に伝えられるように、聞き手にわかりやすく話す方法を知り、実際に用いられるようになる。</p> <p>相手にわかるように発表や、質疑応答ができるようになる。</p> <p>[教材] 話し方の工夫 相手に伝わる案内をする</p>	<p>a: 話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し、使っている。</p> <p>b[話／聞]: 話し言葉の特徴を踏まえて話したり、場の状況に応じて資料や機器を効果的に用いたりするなど、相手の理解が得られるように表現を工夫している。</p> <p>c: 相手にわかるような発表のしかたについて粘り強く検討し、今までの学習を活かして多様な観点で表現を工夫しようとしている。</p>	小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート
	<p>自分の言葉で考えをめぐらし、意見を伝えられるようになる。</p> <p>[教材] 理想の修学旅行をプレゼンする</p>	<p>a: 主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。</p> <p>b[話／聞]: 情報を大勢の聞き手にわかりやすく説明するプレゼンテーションの方法を理解し、効果的なスライドの作り方を実践する。</p> <p>c: 進んで表現や話し方を工夫し、相手の理解を得られる工夫をしようとしている。また、積極的にプレゼンテーションを聞き、評価の観点に沿って評価しようとしている。</p>	小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート
三 学 期	<p>筆者の用いる例から、自らの視野を広げる。</p> <p>自分の事として本文を読むことができる。</p> <p>[教材] フェアな競争</p>	<p>a: 主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。</p> <p>b[読]: 文章の種類を踏まえ、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。</p> <p>c: 筆者の表現を積極的に読み解きその主張を理解したうえで、学習課題に沿って自分の意見を具体的に述べようとしている。</p>	小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート
	<p>構成を読み取り、作中に示された死生観について考えを深める。</p> <p>[教材] 城の崎にて</p>	<p>a: 語句の意味や文章表現に着目し、文章の意味は文脈の中に形成されていることを理解している。</p> <p>b[書]: 小動物の死をもとに場面の展開を捉え、主人公に与えた影響を読み取るなどして、自分の意見や考えを論述する。</p> <p>c: 自分の意見や考えを論述するために、文章の内容や構成、論理の展開の仕方などを積極的に捉えようとしている。</p>	小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート

4 学習の活動

※表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準b[]について…括弧内には[話／聞、書、読]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

- ・話すこと／聞くこと … (25) 時間
- ・書くこと … (30) 時間
- ・読むこと … (15) 時間